



▲写真を懐かしむ来場者



▲完成した野田南集会所

地域の話題

野田校区(南地区)

よみがえる懐かしき記憶

次世代へ願いを込めた贈り物

地域のつながりを大切にする野田校区コミュニティ協議会から

野田南集会所の完成ならびに写真展の報告がありました。

今 春、野田南地区に待望の集会所が完成し、4月1日(日)にお披露目を兼ねた竣工式を行いました。

地域の憩いの場に

新築前の野田南集会所は、「会堂」と呼んで親しまれていましたが、老朽化(築81年)による建て替えが長年の課題となっていました。集会所は地域コミュニティに欠かせないと、10年ほど前から南地区全戸で積み立てを続け、平成23年度に市のコミュニティ施設等整備補助制度を活用して建て替えを行いました。

竣工式では、野田南集会所建設委員会の河合繁樹委員長のあいさつに続き、野田校区の河邊寿夫校区会長が「この新しい集会所が南のコミュ

ニティの拠点となり、また、南の皆さんの憩いの場となることを祈念いたします」と祝辞を述べました。集会所の完成を待ち望んでいた人たちは、木の温もりを肌で感じながら、思い思いに見学をしていました。

南地区100年を振り返る

この竣工式と併せて「南地区100年の歩みの写真展」が開催されました。この写真展は南地区の河合正幸さんの発案により、集会所の完成に花を添え、地域の歴史をもつと若い世代の人たちに知ってもらおうと開催されたものです。老人クラブに協力を呼びかけ、各家庭で保存されている貴重な写真約70点が集まりました。

引き伸ばされた集合写真の台紙に



▲写真展を主催した河合正幸さん(野田町)

人と地域のつながり

集会所の完成と写真展の開催により、お年寄りから子どもまでがあらためて一つになった野田校区の南地区。これからも地域のつながりを大切にしていきます。